あなたの大事なペットは大丈夫?

ペット同行避難が可能な避難所は旧金沢小学校体育館です!

下記の条件を満たしていない場合はペットを避難所へ入れることはできません!

- □ケージ・クレートにペットを入れた場合に咆哮等の心配がないこと
- □(犬)鑑札、狂犬病予防接種済票が装着されている。
- □トイレシート、消毒品等の準備をしていること。
- □餌・餌用容器を携行していること。
- □ケージ(クレート)を覆う布等を携行していること。



受入できないペット

- 動物の愛護及び管理に関する法律に示されている特定動物特定動物:人の生命、身体又は財産に害を与える恐れがある動物(毒蛇等)
- ●その他下記に該当する場合
- 狂犬病予防接種を受けていない(<u>受けていることを証明できない</u>) 犬

ケージ (クレート) 未携行







∪ #–

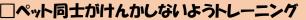
ペット飼育者が行うべきこと

避難所は、避難住民が共同で支え合いながら避難所生活を送る場であることを十分に 理解する必要があります。ペットと一緒に避難するということは「他人の生活の場に 動物を持ち込む」ということであり、他の避難者の理解が必要であることを忘れては なりません。

ペットと一緒に避難する方は、常にペットを適切に管理するとともに動物が嫌いな 方々に対して十分に配慮して円滑に避難所生活が営まれるよう努めることが求められます。

そのためには、平素からの準備が必要不可欠です。

- □予防接種(犬)とその証明
- ※狂犬病予防接種は義務化
- □避難所生活ができるようケージ(クレート)トレーニング
- □他の避難者に恐怖心を与えないようトレーニング







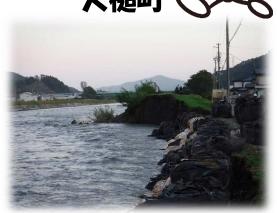
ペットの管理は飼育者の責任です! 飼育管理(<u>しつけ・衛生管理</u>)

を確実に!

避難者ガイド







台風19号大槌川(大ヶ口)

災害時における避難について

町民のみなさまへ

令和2年7月の梅雨前線の影響により九州地方をはじめ甚大な被害を受ける中、7月28日から29日朝にかけて山形県を流れる最上川では、5ヵ所で氾濫が発生して甚大な被害を受けました。ここ大槌町も例外ではありません。昨年の台風19号では、大槌川が決壊寸前まで追い込まれました。

これから台風シーズンがやってきますが、町としては、 新型コロナウィルス対策を踏まえた避難所運営について 検討し、先日職員による研修会を行いました。そこで出 た意見を参考に新たな避難所運営マニュアルを整備した ところですが、新しい避難所運営マニュアルでは、町民 の皆様のご理解とご協力が必要となります。そのため、 このパンフレットには、町民のみなさまに行っていただ きたいことも記載してありますのでご確認いただきます ようお願いいたします。

避難者ガイド作成:大槌町危機管理室

災害時の基本は「自分の命は自分で守る!」

新型コロナ感染症を考慮して考えておくべきこと

1 避難先の検討

●町指定避難所:町が指定する避難所への避難

●垂 直 避 難:自宅地域のリスクを防災マップ等で確

認した上で建物への2階への避難等

●親戚・知人宅:被災リスクのない親戚・知人宅へ避難

●車 中 泊:感染症等を避けるため安全な場所へ移

動して車中への避難

2 移動手段

移動は「警戒レベル3」 「避難準備・高齢者等避 難開始」時に避難完了し ましょう!

●徒 歩 移 動: 夜間の移動は危険を伴うため、早めの 移動をこころがけること。

●自 家 用 車:徒歩移動の手段しかない避難者のこと を考えて遠くの避難所を検討

●知人の車:知人の予定把握と不在時の予備手段を

準備することが重要

●公共交通機関:タクシー、町民バス等は
運休の可能性

があるため、予備手段を検討

3 携行品の準備

▼ ス ク:感染症対策 温 計:感染症対策

●消 毒 液:感染症対策

●食 料・水:備蓄品には限りがあるため、**自ら準備**

することが重要

替え:下着類はジッパー付き保存袋等を使用

してコンパクト化

●スリッパ:感染症対策 ●ラ ジ オ:情報収集 ●常 備 薬:体調管理

●防寒 着: 防寒対策(冬季)

新型コロナ感染症対策を踏まえた指定避難所について

台風シーズンと新型コロナウィルス感染症対策を踏まえ、風水害等の災 害が発生する恐れがある場合は4か所の指定避難所を優先して開 放しますのでご承知ください。

- ☆ 優先して開放する指定避難所は以下の通りです。
 - ① 城山公園体育館
 - ② 大槌学園
 - ③ 吉里吉里学園小学部体育館
 - ④ 旧金沢小学校体育館(ペット同行避難者対応)

指定避難所の運営要領

指定避難所では感染症対策を行っています。感染症予防にご協力をお願いします。

①手指の消毒

●手指消毒器を準備していますので消毒をお願いします。

②避難者名簿

●避難者携行用名簿を提出(忘れた場合はその場で記入)

③健康チェック

- ●事前に配布した健康チェックリストを持参している場合は 4)へ進みます。
- ●サーマルカメラ等による体温チェックを行います。
- ●体調をチェックするため簡単な問診を行います。

④エリア分け

- 健常者 体調不良者 感染症状がある人 に分けさせて いただき、それぞれのエリアに誘導いたします。
- 健常者 →健康に問題がない人
- 体調不良者 →感染の可能性は低いが、やや疑わしい人
- ・感染症状がある人 →感染が疑われる人
- ※家族単位で分けさせていただきますので、家族に1人でも 体調不良者又は感染症状がある人がいる場合は、家族全員 を同じエリアに誘導いたしますのでご承知願います。

⑤避難所へ移動

●マスク(持参していない人)、毛布、保存水を受領して示さ れたエリアに進んでください。

運営職員が感染者を特定できるわけではありませんので、エリア分けが原因での問題 が発生しないようお互いを気遣い合いながら協力して苦難を乗り切りましょう!

健常者エリア

体調不良者エリア

感染症状がある人エリア

●エリアは三連パーテーション等で区分します。

他のエリアへの移動は禁止されますので注意してください。

- ●避難者(家族単位)はファミリールーム内で過ごしていただきます。 注:ファミリールーム内の人数は2名を基準にしていますが、一人でも多くの 避難者を収容するため、運営職員の指示に従うようお願いします。
- ●一人でも多くの避難者を収容するため、ファミリールームを勝手に移動させな いようにご留意願います。
- ●城山体育館以外の避難所トイレは、それぞれのエリアの人が共用しますので、 トイレ使用の前後は**避難者自ら清掃・消毒**するようにお願いします。
- ●共用箇所の電気スイッチに触れないようガムテープ等で覆い、電気は点灯した ままにします。不便をおかけしますがご了承願います。
- ●避難所内では、マスクを着用していただきますが、夏季は熱中症にならないよ **う注意**してください。(ファミリールーム内はマスクを外してOKです。)

宅

- ●帰宅する際は、使用したファミリールームの清掃・消毒にご協力ください。
- ●体調不良者エリア、感染症状がある人エリアに避難した方は、災害対策本部

指示があるまで帰らないようにお願いします。 (状況によっては病院への搬送する場合があります。)